

奥州市議会全員協議会 会議録

【日 時】 令和3年6月16日（水） 13:00～14:13

【場 所】 7階 委員会室

【出席議員】 (24名)

小野寺隆夫 佐藤郁夫 小野優 及川春樹 千葉和彦 高橋晋 小野寺満 高橋浩
千葉康弘 瀬川貞清 廣野富男 及川佐 菅原由和 飯坂一也 高橋政一 加藤清
阿部加代子 中西秀俊 菅原明 小野寺重 藤田慶則 今野裕文 渡辺忠 及川善男

【欠席議員】 千葉敦

【出席者】 小沢市長 及川副市長 新田副市長 千葉総務企画部長
佐藤健康子ども部長 小野寺市民環境部長 門脇危機管理課長
浦川協働まちづくり部長 高橋福祉部長 佐々木生涯学習スポーツ課長
高橋福祉課長 壽生涯学習スポーツ課課長補佐
瀬川議会事務局長 高橋議会事務局次長 千田議会事務局副主幹

【次 第】

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 協 議

(1) 説明事項

- ① オリンピック、パラリンピック関連事業について
- ② 日本バスケットボール協会との協議内容について
- ③ オリンピックに伴う事前合宿の受入について

(2) 協議事項

発議案「将来の公共施設の在り方に関する政策提言書」提出に関する決議について

- 4 そ の 他
- 5 閉 会

【概 要】

1 開会 (略)

2 挨拶

(小野寺議長) 午前中の特別委員会は、大変ご苦労さまでございました。引き続きの全員協議会でございますが、夕べ、雷にびっくりした方もいらっしゃるかと思います。その被害等についても後で報告させていただきますが、いずれ、今日はこの後、請願審査も控えておりますから、質問等は簡潔にお願いしたいというふうに思います。よろしく願いいたします。

市長からご挨拶をいただきます。

(小沢市長) まだ、特別委員会がクローズされていないということでもありますけれども、午前中に引き続き、重要事項でありますオリンピック関係と、あとバスケットボール関係の内容がほぼ取組みが決まりましたと言えればいいのでしょうか、方向性がはっきりしましたので、現状における最新の情報を皆様にお知らせいたしたいということで、急遽お願いした事項であります。

あわせて、大雨に関連する被害等についても、担当よりご報告いたさせますのでよろしくお

願います。

(小野寺議長) 佐藤健康こども部長。

(佐藤健康こども部長) 説明事項に入る前に、私の方から新型コロナウイルスワクチン接種日の変更について、資料で説明したいと思います。資料の方ご覧いただきたいと思います。

特設会場に予約されている8月以降に1回目のある方々約9,000人、実際の数字は8,629人の方に、17日付けの文書を、こういった形で出したいというふうに考えております。誰々さんの日時は次に変更しますということで、これで1回目、2回目の接種場所と時間を記載したものを出す予定にしております。裏面に、もう1ページに返信用はがきを入れておまして、ワクチン接種日の変更についてと、了承しますっていうときは、マルをつけて返していただくということで、あと了承しませんでしたら、次の三つから選んでいただいてマルをつけて返していただくということで進めていきたいというふうに考えております。

もしかすると、議員さん方にもいろいろ高齢者の方から問い合わせが来るかもしれませんが、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。

あと、残りかかりつけ医と病院等に接種をお願いしている8月以降の方には、コールセンターの方から連絡しまして、接種日を変更した時にはまた通知を差し上げるというような、そういった段取りで進めていこうとしておりますので、よろしくお願ひします。

簡単ですが、説明とさせていただきます。

(小野寺議長) 小沢市長。

(小沢市長) 約9,000人弱に配るわけでありまして、全員がはがきを返してくれるとは限らないので、はがきの返信ない方には、お一人お一人に送ったリストがあるわけがございますので、未返信の方々には、コールセンターから一件一件、電話をするということで、悉皆をかけるというか、全員にお知らせをするという内容でございます。

週明けから必死に頑張りまして、今日午前中、今しがた全部の封入作業が終わりましたので、今日の午後には郵便局と連絡して、今日には郵便局の方に発送物をお渡しするというふうな段取りになっておりますので、ご了解をいただければと思います。

(小野寺議長) ただいま説明いただきましたことについて、質問等ありましたらお願ひいたします。1番、小野優議員。

(小野優議員) 1番、小野です。送付にちょっとタイムラグがあるということで、確認させていただきたいと思います。県の方でも接種が始まっておりますが、県の方に予約しようとした場合、一度奥州市に申し込んだものを完全にキャンセルしてから申し込んでくださいというふうになっているようでして、今回のこのはがきが届くまでの間に、自分の接種期間を少しでも早くしようと思って手続した結果、奥州市の方をキャンセルしました、でも、結果県の方の希望日が取れなかったというとき、再度奥州市に申し込まなきゃいけないという状況にもなるのかなと思うんですけども、この辺の調整っていうのが事務的にどの程度可能なのかなどうか、ちょっと教えていただければと思います。

(小野寺議長) 佐藤健康こども部長。

(佐藤健康こども部長) 江刺西体育館の申込みは22日から始まるということで、18日にこのはがきが届きますので、見比べることはできるのかなということで、奥州市に申し込んでいるのであれば、これと見比べ、申し込むとるのであれば、江刺西体育館は、6月末から7月前半までの3週で1回目、その後2回目という形ですので、ほぼ時期的にはこちらが出したものと期間的には違わないので、もし市をキャンセルして県に、県をキャンセルしてもう1回市になると、またコールセンター、ネットでやらなきゃいけないってことで、ちょっと接種時期が遅れてしまうという可能性はあると思います。

以上です。

(小野寺議長) 19番、阿部加代子議員。

(阿部加代子議員) ちょっと高齢者のこととは違うんですけども、職域接種が始まるころも出てきておまして、予診票がなくても大丈夫なんですか。受けてもよろしいんでしょうか。

(小野寺議長) 佐藤健康こども部長。

(佐藤健康こども部長) 職域接種については、名簿でやる予定になっておりますので、クーポン券がなくてもできる予定になっております。

(小野寺議長) 20番、中西秀俊議員。

(中西秀俊議員) ちょっとこれとずれますけれども、1点だけお聞かせいただきたいと思います。議会の中で、及川善男議員がお話をされた送迎バスについてお伺いをさせていただきます。

土曜、日曜と江刺総合支所で集団接種をやられています。私の方ですと、米里地区センターから出発して、玉里、梁川、広瀬、稲瀬、総合支所と入っていくわけですがけれども、私も先週の土曜日、その時間に地区センターに足を運びました。そうしたところ、乗る人はゼロです。で、交通会社の運転士さんと助手さんが乗って、申し込みがないので、一応、総合支所に連れて行くときは行きますと、誰も乗らなかったならば、帰りはバスは運行しないというお話も聞きました。そして、夕方、ある人が来て、バスに乗って行けばいいのかっていうお話もされました。何を言いたいのかっていうと、その送迎バスは、これからも走り続けるのですか。お伺いします。

(小野寺議長) 佐藤健康こども部長。

(佐藤健康こども部長) 送迎バスについては、高齢者の方々の足の確保ということで考えておまして、当初は8月、9月までかかるものということで見ているんですけど、8月には高齢者の部分を終わりますので、いずれ委託先のバス会社と連絡を取りながら進めていきたいと思っております。

すいません。行きに乗らなくても帰りに乗りたいという方のことでしょうか。

(中西秀俊議員) 連れて行く時に、乗る、乗らないは確認できると。乗らなかったら、バスは運行しないというお話もしていました。その辺の確認なんかも当局では……。

(小野寺議長) 佐藤健康こども部長。

(佐藤健康こども部長) 基本的には走らせることで確認しておりますけれども、一応、ちょっと担当とその部分については確認したいと。帰りだけ乗りたいって方もいらっしゃると思います。運行はさせたいというふうに考えております。

(小野寺議長) 中西秀俊議員。

(中西秀俊議員) 行くときの申込みは取っていないということですね。

(小野寺議長) 佐藤健康こども部長。

(佐藤健康こども部長) バスについては、予約は何もとっておりません。

(小野寺議長) 他にございませんか。

< 「なし」との声あり >

それでは次、小野寺市民環境部長。

(小野寺市民環境部長) それでは私の方から、今週、一昨日辺りから非常に不安定な天候が続いております。本日も昼前でございますけれども、奥州金ヶ崎地域に大雨警報、土砂災害警戒情報が発令されておまして、危機管理課において災害警戒本部を、こちら設置済みで、今、情報収集をしております。今のところ、本日の被害状況はまだ届いておりませんが、今後とも解除まで続けていきたいと思っております。

今回は、令和3年6月15日、昨日ですけれども、複数回にわたりまして様々な気象情報、気象警報が発令されました。それに伴う対応、影響等につきまして、危機管理課長の方から資料に基づき説明させていただきます。

(小野寺議長) 門脇危機管理課長。

(門脇危機管理課長) それでは、資料に基づきまして説明させていただきます。

まず、1の被害状況等でございます。

(1) 人的被害は、ございません。

(2) 住宅被害でございます。まず、住家被害ですが、床下浸水が江刺の岩谷堂で、店舗のコンクリートのたたき部分に一時浸水したということで、商品が若干濡れたという情報がございます。なお、資料にございませんが、今日の午前9時半現在でございますが、その後、同じく岩谷堂地区の南町で2件、床下浸水があったという情報をいただいております。

それから、非住家被害でございます。同じく岩谷堂で、住宅のブロック塀の倒壊が1件ございました。幸い人的被害はございませんで、持ち主がすでに撤去を行っているという情報がございます。

(3)道路の被害状況です。市道の冠水ですが、江刺地域の江刺八日町、男石、岩谷堂根岸、南町、稲瀬鶴羽衣。それぞれ市道の冠水がございましたが、通行止めには至りません。

(4)のライフラインですが、停電が17時57分から19時07分の間に、胆沢の小山地区、南都田地区、若柳地区、それから金ヶ崎町のそれぞれ一部、合わせて約600戸で発生してございます。原因は、落雷によるということでございます。

(5)ですが、自主避難の状況はございませんでした。

続きまして2の経緯等です。昨日の12時57分に大雨警報が発表されまして、災害警戒本部を設置しました。

14時38分には、警報から注意報に切り替わりましたので、災害警戒本部を廃止してございます。

その後17時17分、再度大雨警報が発表されましたので、同時刻に警戒本部を設置しました。

それから同46分には、岩手県の記録的短時間大雨情報が発表されまして、奥州市の西部付近でということで情報がありました。

同50分には土砂災害警戒情報が発表されました。これは、同55分には洪水警報も発表されたということで、18時から30分間の間に警戒レベル4の状況にありましたので、避難指示発令の判断の材料とするために、気象庁のホームページ或いは県の災害情報システムを基に、雨量の多い地区の地区センター職員或いは消防団等から天気状況を聞き取りました。

聞き取りした現地は、胆沢の愛宕地区、江刺の稲瀬地区、それから国見平温泉、胆沢ダム管理事務所で、ひめかゆの職員等からも聞き取りを行いました。いずれにつきましても聞き取りの結果、大雨のピークが過ぎておりまして、小康状態或いは雨が降っていないということで、避難指示の発令には至らないというふうに判断いたしてございます。

次のページをご覧ください。同じく午後6時に被害状況の把握をするため、消防団に警ら活動を要請しておりまして、江刺は全分団から、胆沢は愛宕地区、それから衣川も全分団にそれぞれ警らを行っていただきました。消防団からの被害等の発生の情報はございませんでした。

それから、ちょっと飛びまして、20時02分に、土砂災害警戒情報が解除され、警報は継続と、最後に20時17分に、大雨警報から注意報に切り替わりましたので、また、洪水警報から注意報に切り替わりましたので、災害警戒本部を廃止してございます。

以上でございます。

(小野寺議長) ただいま説明いただきましたことについて、質問等ありましたら。19番、阿部加代子議員。

(阿部加代子議員) お疲れ様でした。急激な雨で床下浸水をされた店舗もあったんですけども、結局ホテルの裏っぺいいますか、その店舗の前の大きな側溝が溢れたみたいなんですけれども、その側溝は、何か詰まったんでしょうか、それとも本当に大雨で排水を飲み込めなかったのか、原因はわかりますか。

それと、今後の対応について伺いたいというふうに思います。

(小野寺議長) 門脇危機管理課長。

(門脇危機管理課長) 維持管理課の方で対応していただきましたが、私の方では正確な原因は把握してございませんが、詰まってということではないようでして、余りにも水量が多くて飲み込めなかったということのようでございます。ちょっと今後の対応につきましては、維持管理課の方と検討していきたいと思っております。

以上でございます。

(小野寺議長) 13番、及川佐議員。

(及川佐議員) 昨日、私の方にもいろんな方から連絡をいただきました。今、阿部議員からあったように、詰まったところもあるし、それから狭くて溢れてしまうところもあるし、相当いろんな箇所がありました。ですから、これ改めて今じゃなくて結構ですので、その原因と対策に

関しては、もっと細かくチェックしないと、詰まっているところもありましたので、これはどういうふうに関後まとめるのでしょうか。維持管理課も必要でしょうけれども、一応地域ごと、特に岩谷堂なんか広がったんで、あちこちでありましたので、そのチェックと改善をすべき。やっぱり改めて市民に、特にその地域に公表していただかないと、またこれ、同じような現象が起こりうる可能性があると思うんですよ。だから、その結果も含めて、市民に対してもう少し情報の収集とそれから今後の在り方に関してはやって欲しいんですが、いかがでしょうか。

(小野寺議長) 門脇危機管理課長。

(門脇危機管理課長) 水路のその容量或いは詰まり、その対策につきましては、都市整備部の所管になります。さらに水路につきましては、道路側溝であれば、都市整備部の所管でございますけれども、農業用水となりますと土地改良区或いは一級河川だと県管理とそれぞれ管理者が違います。

そういったことで、一概に統一した対応というのはなかなか難しいのかもしれませんが、今、議員からお話があったようなことを、担当等にも伝えて対応を検討したいと思います。以上でございます。

(小野寺議長) 及川佐議員。

(及川佐議員) みんな不安に思っているのは、またあるんじゃないかということなんですよ。この数年、あんまりこういうことはなかったと記憶しているんですけども。ただ、また同じような形で、短時間に降った場合は、また同じ箇所になるんですよ、多分。その不安があるので、確かに役所のいろんな管轄が違うのかもしれませんが、その不安に対しては、やっぱり公式にこういうものだと、或いはもうどうしようもないというものもあるのかと思うんです、多分。そもそも、そういう想定で作っているわけじゃないところもあるのでね。だから、そういうところはもう逃げるしかない。逃げるしかないっていうか、可能性もあるので。まして、これから台風シーズンが来るでしょう。それは、もう今回のことを早めに改善するところ、或いはもうどうにもならないところを含めて、やっぱり公表するっていうのが必要だと思うんですが、いかがでしょうか。

(小野寺議長) 小野寺市民環境部長。

(小野寺市民環境部長) 昨日のような災害に関しましては、よく都市部で見られますゲリラ豪雨、こういったものが被害として聞こえてくる場所だと思っております。こういった内容は、いづれ今、日本全国で頻発しているような状況であるということに関しましては、そういった情報に関しまして、各市民の方に提供していくことも必要でしょうし、こういった急激に雨が降った場合にはどういった対処が必要なのか、そういったことに関しまして、ある程度注意喚起の情報提供が必要であろうと考えておるところでございます。

以上です。

(小野寺議長) 12番、廣野富男議員。

(廣野富男議員) ちょうど私、その時間帯は外におりましたから、こういう短時間での豪雨がこういうものなんだなあと、つくづく恐ろしいなというふうに思ったわけですが、実は、私は雨だと思っていたら、ひょうもふってきたんですね。どの程度の量かは分かりませんが、かなり屋根を叩く音が、本当に雨かなと思ったんですが、外を見たらひょうでした。新聞には載らなかったことからおそろくないのかもしれませんが、農作物というよりも、むしろ果樹関係のひょう被害っていうのは、農林部等から情報収集されているのかどうか、その1点だけお伺いします。

(小野寺議長) 門脇危機管理課長。

(門脇危機管理課長) 現在のところ、農林部からは私どもの方への情報提供はございません。情報はございませんが、多分今、農協さんと一緒に情報収集に当たっているものと思われま。

以上です。

(小野寺議長) 他にございませんか。

< 「なし」との声あり >

それでは、この件については以上とさせていただきます。

説明者退席のため、暫時休憩します。

3 協議

(1) 説明事項

① オリンピック、パラリンピック関連事業について

(小野寺議長) 再開いたします。それでは3の協議に入ります。

説明事項、①オリンピックパラリンピック関連事業について、当局から説明をお願いいたします。浦川協働まちづくり部長。

(浦川協働まちづくり部長) 協働まちづくり部でございます。私の方から、まずはオリンピックの聖火リレーについてご説明させていただきます。オリンピックにつきましては、なかなか開催がはっきりしない中、まだ、今なお検討が続けられているというところもございまして、ちょっともやもやした感じではございますけれども、本日から岩手県の聖火リレーが始まっております。奥州市は明後日の金曜日ということになりますので、概要について私の方から説明をさせていただきます。

資料の方でございますが、今回のオリンピックの聖火リレーについて、1、実施主体とありますけれども、実施については、岩手県の実行委員会が主となっております。括弧内にありますように、ただし、各市町村の開会、閉会のイベント、それから応援者の沿道整備については、市町村が担当、実施という形になっております。

2の実施内容でございますが、平常時の聖火リレーであれば、聖火を人の手から人の手に繋いで全国を回るとというのが通常の形でございますが、コロナ禍の今回におきましては、全国の市町村の一部分で人から人への聖火リレーを行って、市町村から市町村へは車で聖火を運搬するような方式がとられております。奥州市では、約1.6キロメートルの区間を8人のランナーが走るという内容になっております。

3として、奥州市の開会、閉会のセレモニーの内容でございますが、期日は明後日、6月18日、金曜日の午前10時25分から11時20分までを予定しております。

スケジュールは、10時から交通規制が開始されます。これについては、市の交通指導隊36名と市職員50名が交通規制に当たります。

10時25分から開会セレモニーが開始となります。この場所は、国立天文台の電波望遠鏡の前になるかと思いますが、フリーアナウンサーの村井さんの司会で進行して、第1走者については、国立天文台の本間先生、本間所長さんでございますが、会場到着後、2分ほどインタビューを行ってから、スタート時間が10時42分でございます、その時間まで奥州市の和太鼓の会の演奏で会場を盛り上げていただくというような内容になっております。

10時42分ですが、PRランナー、奥州市のランナーということで、第1走者の国立天文台本間希樹所長さんが国立天文台電波望遠鏡前をスタートします。それから以下、順次、第2走者から第7走者まで、聖火のリレーを行うという形になっておりますので、この第2走者から第7走者までは、県の方でスポンサー等と協議して、ランナーを決めているという実態がございます。

箱囲みにありますが、私ども奥州市としては、せめて子供たちにこの聖火リレーというものを体験させたいということで、強制ではなく、沿道応援として、市内の小中学校から参加を募ったところ、9校、700名の希望がありまして、今日の時点でちょっと一校取消しがあって、結果、8校670名ほどになりました。手袋をして手旗を振って応援をしてもらう、歓声なしにという形になりますが、それから、市内の小中学校からは、沿道に並べるのぼり旗の作成を依頼しておるところでございます。これも飾りたいと思っておりますので、密にならないように、もちろん一般の観客も若干出ると思っておりますので、市職員40名で沿道整備を行うような体制をとりたいと考えております。

それで、10時59分の最終ランナー。これは市の公募で決定した方ではありますが、第8走者の大崎ミオさんが、JA岩手ふるさと大手通り支店前の交差点をスタートになるかなと思っております。次のページをご覧ください。大崎ミオさんにつきましては90歳でございます、県内

の聖火リレーランナーで最高齢の方でございます。

11時02分に、後藤伯記念公民館前のゴールを予定しております。ゴールのセレモニーといたしましては、こちら柳さんの司会で進行していただいて、柳さんについては、スタート以降、リレー経過をその場でアナウンスしてもらうという形になっております。で、みなみ吹奏楽団の協力を得まして、最終ランナーを迎えた後は、後藤伯記念公民館のステージで、大崎さんのインタビューをして、その後、奥州市長の挨拶、吹奏楽団の演奏で終了というような流れになっております。柳咲恵さんですが、この方はテレビとかFM岩手のラジオパーソナリティをやっている方でございます。この方は、ずっと後藤伯記念公民館にいて、リレー経過のアナウンスであったり、閉会後のセレモニーの司会をしていただく形になっております。ですので、スタート地点とゴール地点は、違う司会の方がそれぞれスタンバイをして、それぞれ務めていただくという形になっております。

それから、4の聖火ランナー一覧でございます。ちょっと黄色くなっている部分、第1走者、第8走者、この2名が奥州市からの推薦ということで、本間所長さん、それから公募によって決めた大崎さんが走りますが、第2走者から第7走者までは、県で、恐らくはスポンサー等との協議で決められたんだと思いますけども、一般ランナーとして走るという形になっております。

3ページの方をご覧ください。これは、奥州市の広報でお知らせした内容でございます。ここでは、上の方の2行目の中段にありますけれども、基本的に、今回の聖火リレーでございますが、聖火リレーの様子は専用サイトでライブ配信をいたします。沿道での密集を避けるため、ご自宅での応援をご検討くださいということで、基本的には多く人が集まらないで、そういう形でこのライブ中継を見ながら、皆さんこういうことやっているんだよっていうことを応援してくださいってというのが、今回の聖火リレーのスタンスでございます。

その関係もあって、一番右下の方になりますが、箱囲みのところですが、観覧者用の駐車場、駐輪場は用意していないというのが前提になっております。それから、左の方の図面、今回の会場図でございますけれども、左下の方、国立天文台、ここからスタートしまして、この①、②っていうのは、第1走者、第2走者ということでございますので、①のところ、天文台のところから、②っていうのが大体、宇宙遊学館のところになるんですけど、その辺を本間先生に走っていただく、そのあと順次リレーがどんどん繋がれて、それから8番の方が、最後、大崎さんになりますが、ゴール地点の後藤伯記念公民館にたどり着くというような形で行われることとなります。

というのが、聖火リレーの概要でございました。

続きまして4ページになりますが、こちらはパラリンピックの詳細ということで、福祉部の方から説明申し上げます。

(小野寺議長) 高橋福祉部長。

(高橋福祉部長) それでは、続きまして東京2020パラリンピック聖火リレーに係る奥州市聖火フェスティバルの実施につきまして、ご説明をいたします。

資料4ページをご覧ください。パラリンピックの聖火につきましては、オリンピックの聖火と違いまして、全国で聖火を採火して、その採火した火を県に集めて、それをパラリンピック聖火として送り出すこととなります。奥州市では、市民による採火式を8月12日に行いまして、その採火しました火を聖火ビジットということで、8月13日から15日まで、市内各地域で展示、披露をすることとしております。

詳細につきましては、福祉課長からご説明申し上げます。

(小野寺議長) 高橋福祉課長。

(高橋福祉課長) それでは、資料に基づいてご説明いたします。

1、概要でございます。市民みずからの手でパラリンピックを支える聖火を採火することにより、全世界から多くのアスリートが集結するスポーツの祭典である東京2020パラリンピックへの機運醸成を図るため、聖火フェスティバルを実施するものです。

奥州市における聖火フェスティバルとして、奥州市採火式及び奥州市聖火ビジットを実施し

ます。奥州市採火式とは、市民みずから、奥州の火の採火を行うものです。奥州市聖火ビジットとは、採火した奥州の火を市内の各所で展示、披露するものです。

2、奥州市採火式についてです。日時は、令和3年8月12日、木曜日、午後6時30分から30分程度の予定でございます。会場は、江刺藤原の郷の舞楽殿、野外ステージでございます。こちらには、手話通訳者を配置いたします。入場料につきましては、特設の入場ゲートを設けますので、無料でご覧いただけます。採火方法でございますが、平安の衣装を身に着けた採火者が、マイギリによって、キリのようなものがございますが、採火を行います。採火者は、社会福祉法人及び支援学校から推薦のあった障がい者5名でございます。奥州市の火の名前でございますが、火の名称の公募を実施したところ、一般応募は59件、学校応募は市内小中学校5校から335件あり、総応募総数394件の応募がありました。名称は、当日の採火式において公表させていただきますので、この場では「〇〇の火」という表現をさせていただきます。また、映像配信を行います。江刺の藤原の郷におけるイメージ映像とあわせて、インターネット配信を行うこととしてございます。

3、奥州市聖火ビジットでございます。奥州市の火は、13日、奥州市役所、14日、15日と市内各所の商店において展示を行います。

4、岩手県集火式でございます。奥州市の火の採火者のうちの1人を、岩手県集火式の奥州市代表といたしまして、奥州市の火は16日に開催されます集火式で、すべての市町村と一体となり、岩手の火になります。その後、東京のパラリンピック聖火へと送り出されるものがございます。

以上でございます。

(小野寺議長) ただいま説明いただきましたことについて、質問等ありましたらお願いいたします。19番、阿部加代子議員。

(阿部加代子議員) ランナーの中で、東京とか神奈川から、県外の方のようですけれども、その健康管理は安全ということでしょうか。

(小野寺議長) 佐々木生涯学習スポーツ課長。

(佐々木生涯学習スポーツ課長) その辺につきましては、実行委員会の方で健康チェックもするというふう考えておるものがございます。

(小野寺議長) よろしいですか。

< 「なし」との声あり >

それでは、①のオリンピック、パラリンピック関連事業については、以上とさせていただきます。

説明者退席のため、暫時休憩します。

② 日本バスケットボール協会との協議内容について

(小野寺議長) 再開いたします。続きまして、②日本バスケットボール協会との協議内容について、当局から説明をお願いいたします。浦川協働まちづくり部長。

(浦川協働まちづくり部長) それでは2件目になりますが、昨日の夕方ございましたが、日本バスケットボール協会、それから市長、奥州保健所長、それから文化振興財団で、リモートではございましたが、こちらから要請をしていた感染対策について協議をさせていただきます、一定の方向性等を見ましたので、報告をさせていただきたいと思っております。

資料の方でございますけれども、上段にまず、大会の概要を書いております。開催日は6月25日の金曜日、午後7時35分から、それから6月27日の日曜日、午後3時からということでの大会となります。会場は、Zアリーナ、奥州市総合体育館で、対戦カードについては、男子日本代表チーム、世界42位、対男子イラン代表チーム、世界23位の試合という形になります。

1としては、従前からバスケットボール協会の方でオリンピックの観戦対策に基づき取っていた感染対策ということで、ちょっと抜粋でございますが、選手・スタッフ等の感染対策でございます。

例えば、①としては、一般者との接触を避けた行動管理を徹底するというのが大前提になっ

ております。

②としては、外国人選手につきましては、入国から出国までの行動範囲というのは、食事を含めてですけど、競技会場と宿泊場所の往復だけというのが規定されております。ですから、観光なんかは行けないよというのが大前提でございます。

それから③として、外国人選手については、入国後3日目まで毎日、それから競技の前日、帰国の前に遺伝子検査、PCR検査でございますが、これを実施する。しかも、渡航前にはワクチン接種を実施済みとのことございました。

④として、日本人選手についても、競技前日には遺伝子検査を実施する。当然、日本人選手につきましても、行動範囲については競技会場と宿泊場所の往復のみでございます。

それから⑤として、公共交通機関を利用せずに、専用車での移動となっております。

それから⑥として、感染疑いが発生した場合の具体的な対応フロー、それから滞在期間中に発生した場合の対応フロー、それから競技日の前日、それから当日に発生した場合の対応フローをきちんと整備して、地元の保健所等と事前に相談しておくというような形になっております。

⑦としては、選手と観客、スタッフが接触しないような会場配置を考える。

それから⑧としては、ボール、器具の消毒を徹底する。

⑨としては、タオル、水の管理を徹底する。

⑩は、遺伝子検査、PCR検査については、専用車両をきちっと持ってきて、それで検査をするということです。

それから、⑪その他一般的な感染対策を徹底する。

それから、⑫宿泊場所は、フロア1階分を全部貸し切って、一般客との接触を防ぐ。

⑬会場内にドクター、看護師を常駐させるというのが、選手スタッフの感染対策ということで、これは一部であります。さらに細かいこともいろいろありますが、それだけ選手、スタッフの感染症対策については気をつけているというのが、実際のところでございます。

それから2、一般観客の感染対策としては、当初はこの三つでございました。検温をして、37.5℃以上の場合に入場制限をする。手指消毒を徹底する。ウェブサイトにて感染拡大防止を呼びかけるといった内容で、これでは心もとないということで、こちらから一定の要請をさせていただいて、協議をした結果が3番でございます。

これは、バスケットボール協会だけがやるっていうことではなくて、奥州市、奥州保健所、それから文化振興財団とともに取り組んでいこうということで確認をしております。

次のページになります。さらなる感染拡大防止の呼びかけということで、基本的にはそのウェブサイトの方で、マスクをしるか手指消毒をしると一般的な注意が表記されて、それが公表されているのでございますけども、それに、新たな項目として次の三つを加えるということ、これをウェブ上で呼びかけるとともに、それからチケット購入者でメールアドレスが分かる方がいらっしゃるということで、その方には、その購入者に対して事前にプッシュ型メール配信ですので、こちらからそのメールを送り、こういうことに気をつけてくださいというような配信を実施するということにしました。

その内容は、試合会場の行き来には、大人数での移動を避けること。

試合前後の飲食店等での会食や集まりを避けること。

試合終了後は、不要不急の外出は避け、速やかに帰宅すること。

これを呼びかけるということにしたいということでございます。

それから、2番として、来場者の情報の取得ということで、感染となれば、当然この情報が欲しいのですけれども、感染にならなくてもということで、来場者全員の情報を取得しまして、万が一の状況に備えるとともに、それから情報を出していただくことによって、この対策の必要性の意識を少しみんなに持ってもらうというねらいがございます。名前であるとか、連絡先、座席の番号、会場までの移動交通手段、宿泊先情報、これらを全員の分、提出をしてもらうような取り組みをしたいということでございます。ただ、この出されたものについては、個人情報でもありますので、主催者によって管理し、有事の際は、保健所の指示により保健所に提

出すというような前提がございます。

それから、3番として、感染拡大防止を呼びかけるポスターの会場掲示ということで、マスクの着用の呼びかけ。手指消毒実施の呼びかけ。ソーシャルディスタンス確保の呼びかけ、三密回避の呼びかけ、それから観戦、応援時のお願いということで、発声の自粛、観戦スペースの確保、これらをアナウンスするポスターをということで、このポスターの原案については、保健所の方でこういった事項を盛り込んで欲しいという原案を出して、なお、JBAの方で写真等を協議して、市の方で印刷するような流れになっております。

それから、4番として、感染拡大防止アナウンスの実施ということで、ポスターだけにとどまらず、入場の開始から閉場まで、終わるまでの進行の中で、適宜感染防止アナウンスを行ってもらうこととしました。試合毎であったり、ハーフタイム時であったり、試合後であったり、感染拡大防止の呼びかけ、それからさっき三つの事項がありましたが、大人数での移動避けることであったり、会食や集まりを避けるといったようなことも、アナウンスしてもらうということでございます。

それから、5番として、人員による感染リスクの注意喚起ということで、スタッフを会場内にきちっと配置をしてもらって、注意喚起を直接行うということでございます。密が発生しそうな場合であったり、マスクをしていなかったり、マスクを外して長時間の会食をしていたり、発声を伴う観戦、応援をしていたりっていう場合は、直接注意をするというような対応をとりたいということでございます。

それから、6番として、さらに来場者個々への徹底した注意喚起ということで、全座席注意喚起チラシを配布します。あわせて、マスクも配布することで、気をつけてくださいねとさらに強く呼びかけるような取組みをしたいということでございます。

それから、7番として、報道記者等マスコミへの注意喚起でございます。マスコミさん、地元記者というよりはむしろ東京の方から来る方がいらっしゃれば、そういった方々にも、観客同様、感染拡大防止の注意喚起を主催者の責任で、ここは行ってもらうということにしております。

それから8番、会場内の徹底した消毒作業の実施ということで、主催者の方では、試合前後に観客席の消毒作業を行って、感染リスクを最小限に抑える。会場内の徹底した衛生管理を計画するというはしておりますし、それから文化振興財団においても、その試合前後に1回徹底した消毒を行った上で、さらに主催者において観客席の消毒作業を行うというような、二重にも三重にも徹底した衛生管理としたいということでございます。

以上のことを役割分担しながら徹底していく、これらをしながら大会を成功裏に終わるように協力していくことを確認したことについてご報告させていただきます。

以上でございます。

(小野寺議長) ただいま説明ありました点について、ご質問等ありましたらお願いいたします。

19番、阿部加代子議員。

(阿部加代子議員) お疲れ様です。まず、選手の方々は大丈夫かというふうに思います。見に来てくださる観客の皆様等、奥州市以外にお泊まりになって、奥州市以外で食事される方々もいらっしゃるというふうに思います。それで、近隣市町との連携もとれているのかお伺いしたいというふうに思います。

また、先日もお話をしましたけれども、外国人観光客の方々がどのぐらいいらっしゃるかちょっとわからないんですけども、国際交流協会との連携、そして病院、消防本部等との連携について取れているのか、もう一度確認をいたします。

(小野寺議長) 浦川協働まちづくり部長。

(浦川協働まちづくり部長) それでは、1点目の奥州市と近隣市町との連携ということでございますが、これについては、保健所の方で、管内と一関が同じ所長ということもありまして、それから中部の方には、特別その体制を呼びかけてということで、連携を取りながらやっています。もしもの場合は、そういった連携を基に協力していくということを確認しております。

(小野寺議長) 佐々木生涯学習スポーツ課長。

(佐々木生涯学習スポーツ課長) 外国人の方の病気になった際の対応ということでございますが、水沢病院に確認したところ、現在、国際交流協会さんの方と詳しく連絡を取りあっているということでございました。これまで水沢病院につきましては、普段でも外国人の方への通訳を国際交流協会の方をお願いしていて、今回の試合が夜間或いは日曜日になることから、その部分の対応について国際交流協会と相談をしているというふうに伺っております。

この件に関しましては、県立胆沢病院も同様に国際交流協会さんと連絡を取り合っていると伺っております。

(小野寺議長) 他にございませんか。佐藤郁夫議員。

(佐藤副議長) 2ページ目の来場者情報の取得について伺います。観客が入場しての大会になるわけですが、何名入場させるのかということです。

それから、来場者情報の取得というのは、これは皆さんに名前を書かせるということでしょうか。

それから、チケットを買ってくるわけですが、県外からもかなり来ると思うんですが、その情報は入っているのでしょうか。

この3点伺います。

(小野寺議長) 浦川協働まちづくり部長。

(浦川協働まちづくり部長) まず何名ぐらい来るのかという部分につきましては、チケットの売上げ等々にも関わる部分だと思いますけども、今のところは、事前の予定としては、1,600名掛ける2試合ぐらいではないかと。ただ、例えばそれで座席がみんな埋まって、さらに少し追加するというような形もありますし、なので、ちょっと座席は、今の時点でははっきり言えないということではございますけれども、計画としてはそのぐらいかなという話を聞いております。容量5,000人に対してマックスは2,500人まで大丈夫ということでございますけれども、今の段階では、それより少ない1,600人を予定しているということでございました。ただ、売れ具合によって少し前後するかもしれませんが、少なくともその2,500人を超えることはないということでございます。

それから、一人一人名前を書かせるのかといった部分は、そのとおりでございます。ただ、いろいろここは協議をしたところなのでございますけれども、入場の際にそれを書かせるのかなりそこで密になってしまうということもあって、なので、自席についてからみんな書いていただいて、それを集めるというような形にしたいと提案を受けております。それから、残念ながらそのチケットの今の売れ具合であるとか、県内、県外の状況というのは、今なお掴んでないという話を昨日されておりました。

ただ、ある議員さんからちょっと情報提供いただいたんですが、その議員さんは少し宿泊先に訪ねていただいたような経緯もございまして、市内の宿泊施設では、この大会のためにいっぱい泊まるような話には今のところなっていないというような話も聞いておりました。ただ、それについては、まだこれからなのかもしれませんし、確定した情報というのは今の段階では掴めておりません。

以上でございます。

(小野寺議長) 佐藤郁夫議員。

(佐藤副議長) 私は、なぜこういうことを質問するかというのは、県外からもかなり来るだろうと、それから人数がマックス2,500名で、1,600名は来るだろうということですが、最悪の事態が起きたときに、どう対策をとっていくかということが、一番私は重要だと思います。

その場で具合が悪くなる人はすぐ対処できるんですが、後からバアッと広がったときにね、私は大変だと。だから私、反対しているわけではないんですが、きちっと対策をとっていただかなければならないと。対策は、バスケットボール協会が責任を持ってやるということでしょうか。

そして、市と、或いは保健所と連携を取ってやるということになるのでしょうか。

この2点をお願いします。

(小野寺議長) 小沢市長。

(小沢市長) まず、このような内容で安全が100%担保できるかといえば、かなり高い確率で安全は確保できるというふうに、保健所長を含め、専門家が評価をしていただいた内容を、今お示ししているということでございます。

ご心配の数字でありますけれども、来場者一人一人、それからスタッフも含めて一人一人が、我々とJBAとの約束の中で、全部の部分の行動履歴を把握するために努力をするし、しっかり決定すると。ですから、試合を開始してからご記入いただく部分もあるんですけれども、全員記入して回収できるように、場内で大きな声を出したりしないように、或いはマスクを着用するようというふうな人員を、我々も手伝いをして、場内を回らせて、記入をしていただくということでありますから、どこの誰が何で来て、どこに泊まって、どう帰るかというふうな内容を、お一人お一人がご記載いただくということになるわけです。

万が一、その人が、例えば奥州太郎さん、奥州花子さん、いろいろいるわけでありまして、そういう方が、Aの7番とか、Bの8番とかって番号の席みたいな、わかりませんが、そういうふうなところに座った人だということまでわかるわけですから。その後、お帰りになって発生したということになった際には、その近辺にいる方々が濃厚接触者ということになりますから、その方々全員に、最寄りの保健所に行って相談をしてくれということになるわけです。

ですから、基本的には1,670人とか1,600人、或いはそれ以上かもしれませんけれども、保健所長が曰く、そういうふうなデータがきちっとそろっているのであれば、疫学的調査ができるという、そういうふうな確証が持てるので、その点では、ある程度の安心性はあるのではないかとこのご評価をいただいているということでございますので、これは、いろいろと経験をしている専門家のお話をいただいて、この方向でよろしいというご評価をいただいた上で、我々としても、その旨応援をしようではないかというふうに決定をしたということでございますので、今言ったことが確実に実行されるように、我々としては、JBAの方に働きかけることになるということでございます。

(小野寺議長) 佐藤郁夫議員。

(佐藤副議長) 内容はわかりました。保健所長がそこまできちっと言われたのであれば、私はそれでいいと思いますが、何よりも発生した場合、大変だということになるわけです。したがって、万全を期されるように大変なご努力を今までされてきたと思いますが、その辺はよろしく今後ともお願いをしたいと思っております。以上、終わります。

(小野寺議長) 他にございませんか。

< 「なし」との声あり >

③ オリンピックに伴う事前合宿の受入について

(小野寺議長) それでは次に、③オリンピックに伴う事前合宿の受入について、当局からお願いします。浦川協働まちづくり部長。

(浦川協働まちづくり部長) 3件目になります。東京オリンピックの事前合宿ということで、カヌーの合宿についてでございます。

オリンピックの経過については、バスケットボールの方がちょっと大きくなってしまったために、なかなかカヌー関連のことを発表できずにいたわけでございますけれども、本市では、7月より開催される東京オリンピックに伴い、3年前から組織委員会にカヌーの事前合宿地として登録をしてきました。で、今回2か国から事前合宿の申し出があつて、下記のとおり実施をしたいというものでございます。

なお、先ほどのバスケットボールと同じように、オリンピックへの参加選手については、かなり厳しい行動制限がかかっている、この関連についても一緒でございます。ですので、奥州市内においては、選手、コーチとも宿泊先と練習場をレンタカーで移動するのみとなりますし、それから、市民との接触は避けることとされておりまして、セレモニー等は開催できず、皆様には練習風景を見ていただいて、オリンピック本番で活躍できるよう応援いただくというのが趣旨でございます。

で、市として、まず1件目はポルトガルでございます。ポルトガルのチームは、6月26日から7月7日までこちらにいるという形になります。人数は、選手1名、コーチ1名でございます。宿泊先は、ひめかゆのバンガローを貸切で使わせてもらうという形になっております。

日程でございますけれども、6月26日の夕方に入国しまして、新幹線がないものですから、夜の貸切バスで奥州市の方に向かって参ります。

6月27日の日曜日、午前9時に宿泊先に到着する予定でございますが、そのとおりセレモニーができないというような規制がございますので、まず、市長を筆頭に、カヌー愛好会、職員による出迎えをさせていただくことで、セレモニー代わりにさせていただければと考えております。

6月28日以降、練習となるのですけれども、残念ながら、本当であれば何時から何時まで練習しますので見に来てくださって言えばいいんですが、選手の体調であったり、毎日の行程というのは、その日に突然決めて、今日は何時から何時間ぐらいに練習しようとか、途中で切り上げようといったことがあるようですので、午前8時半から午後5時までの間に来ていただいて、運がよければ選手が見られるのかなってというようなことで、残念ながら、ちょっと事前に何時ってようなことができないのは、ちょっと悔しいところでございます。

7月7日には水沢江刺駅の方から東京の方に向かうということで、この後に来るスペインと一緒に帰るということになります。これについても東北新幹線での移動となりますので、選手が東京に行くとき、若しくはこちらに来る場合は、1車両丸々借り上げることというのが今回のルールでございます。ですので、今回2人で一緒に終わりではなくて、スペインの7人とあわせまして9人で1車両を借り切ってしまうという形になります。ちなみにその分の費用は、オリンピック委員会の方から出るということでございます。

その他ということで、バンガローについては、1人1棟、それから食事用として1棟ということで、全部で3棟の借上げという形でございます。

スペインでございますが、こちらは7月3日から7月7日という形で参ります。選手は3名、コーチ等4名でございます。宿泊先は、やけいし館を丸々1棟貸し切るという形でございます。

行程については、7月3日午後はこちらは到着しますので、夕方6時2分の上野発の新幹線、これも1車両借りて、7名でやって参ります。着くのが夜なので、こちらは出迎えという形よりは、おそらく駅の時点で少し歓迎の旗を振るなりして、選手の皆様を迎えるというような考えでございます。

7月4日からは練習が始まるということでございますので、4日の日曜日、5日の月曜日、6日の火曜日ぐらいだと、スペインとポルトガルの選手がみんな集まりますので、少し来ていただければ、練習が見られるのかなといったような形になるかと思えます。

で、やけいし館については、全館借上げ、食事も同施設にて対応ということで、こういう形で選手を受け入れたいということでございます。

それからもう一つ、この際に少しお知らせをしたいのが、今全国でそれぞれ事前合宿が相手国の都合であったり、それから地元市の都合によって取り止めというような事例がございます。これは、あくまでそのホストとして迎え入れるというようなことで、当初申込みをしたところは、そのホストタウンというのは、そもそも市民との交流のために、選手と市民を交流するために手を挙げて、そういった形でオリンピックを盛り上げようとしていたのが、選手と一切接触ができなくなったということで、ホストを取り止めるところが各地多く出ています。

岩手県内は、ホストタウンが結構あるんですが、まだ、今のところ取り止めたという話は聞いておりませんが、奥州市については、当初からホストというよりは、市民との交流をメインにするのではなくて、この奥州市にいわカヌー場というのがあるんだと、そのカヌー場を練習で使う、その選手がもしリピーターで活用すれば、その選手が練習した場所として有名にしていくというような目的もあって、市民交流を第一というよりは、むしろ違う形でのねらいもあったもので、奥州市では取り止めずにこれを実施するという経緯があるということ、ぜひご承知おきいただければと思います。

説明は、以上でございます。よろしく申し上げます。

(小野寺議長) ただいま説明いただきましたことについて、ご質問等ありましたらお願いいたします。

< 「なし」との声あり >

よろしいですね。小沢市長。

(小沢市長) カヌーを見ていただく際には、望み大橋の上からではなくて、堤防を整備した辺りで、少なくとも何十メートルか、数十メートル離れたところからというのが精一杯で、その近くまでは絶対行かせませんので、そういうふうな部分では密を避けるような状況です。来るなどと言っても来る人達もいると思うので、そういう方々には、ルール守っていただくような準備はさせていただくということを申し添えておきますし、せっかく奥州市に来ていただいて、何かしらの名産品を何かプレゼントしたいということで、南部鉄器でできた五色の風鈴、多分喜んでもらえるんじゃないかなと思ひまして、南部鉄器の公式グッズではありますけれども、それを奥州市に来た方々にも市の記念品として、丁寧な接待とかお迎えができないわけでありますので、そういうふうなものをお土産にお渡しするというようなことで今考えているところでありますが、もし議員さん方でそれもいいけれども、これもどうでしょうっていうふうな話があれば、間際でなくてちょっと早めに言っていただければ。ただ、岩谷堂箆筒を言われても、持って帰る人も大変でしょうから、その辺のところも含めてでありますけれども。今のところ、風鈴と鉄瓶があるんですけども、どういうふうにするかなと迷っていましたけど。

今、協会の方に連絡をして、手配できる部分についてはしっかり手配して、奥州市と言えば南部鉄器というような形のPRができればというふうに準備をしているところであります。申し添えておきます。

(小野寺議長) よろしいですか。それでは③オリンピックに伴う事前合宿については、以上とさせていただきます。

(2) 協議事項以下 (略)

奥州市議会全員協議会

日時：令和3年6月16日（水）

時 分

場所：7階 委員会室

1 開 会

2 挨拶

3 協 議

(1) 説明事項

- ① オリンピック、パラリンピック関連事業について
- ② 日本バスケットボール協会との協議内容について
- ③ オリンピックに伴う事前合宿の受入について

(2) 協議事項

発議案「将来の公共施設の在り方に関する政策提言書」提出に関する決議について

4 その他

5 閉 会

令和3年6月17日

住所 差し込み
名前 差し込み 様

奥州市長 小沢 昌記

新型コロナウイルスワクチン接種日の変更について

奥州市では、接種を希望する65歳以上の皆さんが、7月末までに1回目のワクチン接種ができるよう接種枠を拡大しました。

この通知は、8月1日以降に1回目の接種を予約されている皆さんの接種日の変更についてご案内するものです。

●●●●●さんの接種日時・場所を次のように変更します。

1回目 接種	日時	令和3年●月●日(●)午後●時●分
	場所	●●●●
2回目 接種	日時	令和3年●月●日(●)午後●時●分
	場所	●●●●

【はがきの記入の仕方】

- ・上の日時・場所で接種する場合は「1 了承します」に○を付けてください。
 - ・上の日時・場所で接種しない場合は「2 了承しません」に○を付けてください。
- ※「了承しません」に○を付けた場合は、その理由を選んで○を付けてください。

同封のはがきを6月24日(木)までに投函をお願いいたします。

【問い合わせ】

奥州市健康こども部健康増進課

電話 0197-24-2111 (内線 1202、1241)

コールセンター 0120-40-10-63

ワクチン接種日の変更について

1 了承します

2 了承しません

(理由)

ア 予約済みの日程で接種します

イ かかりつけ医で接種します

ウ 江刺西体育館で接種します

※1又は2のいずれかに○を付けてください。

2に○を付けた場合はア～ウのいずれかに○を付けてください。

住所

名前 バーコード入り

令和3年6月15日大雨警報発表に伴う対応について

令和3年6月16日（水）午前9時30分現在

1 被害状況等

(1) 人的被害

なし

(2) 住宅被害

〔住家被害〕 床下浸水 江刺岩谷堂 店舗コンクリートたたき部分

〔非住家被害〕 江刺岩谷堂 住宅ブロック塀の倒壊 1件

(3) 道路被害

市道冠水 江刺地域

江刺八日町一丁目、男石二丁目、男石三丁目、岩谷堂根岸、南町、稲瀬鶴羽衣

(4) ライフライン

停電17:57～19:07 胆沢小山、南都田、若柳及び金ヶ崎町の一部合わせて約600戸
(落雷による影響)

(5) 自主避難状況

なし

2 経緯等

日 時	内 容
6月15日(火) 12:57	【気象情報】大雨警報(浸水害)発表 【災害対応】奥州市災害警戒本部を設置
14:38	【気象情報】大雨警報(浸水害)から注意報に切替え 【災害対応】奥州市災害警戒本部を廃止
6月15日(火) 17:17	【気象情報】大雨警報(土砂災)発表 【災害対応】奥州市災害警戒本部を設置
17:46	【気象情報】岩手県記録的短時間大雨情報 17時30分岩手県で記録的短時間大雨 奥州市西部付近
17:50	【気象情報】土砂災害警戒情報発表
17:55	【気象情報】洪水警報発表
18:00 ～ 18:30	【災害対応】 災害レベル4の状況下にあることから人的災害を考慮し、避難指示発令の判断の試料とするため、気象庁キキクル(危険度分布)、岩手県土砂災害警戒情報システムの情報をもとに、雨量が多い地区の地区センター職員、消防団員等から天気状況を聞き取り。(愛宕地区センター、稲瀬地区センター、国見平温泉、胆沢ダム管理事務所) ⇒聞き取りの結果、既に大雨のピークは過ぎており、現在は小康状態又は雨は降っていないとのこと。

18:00	<p>【災害対応】 被害状況の把握、警戒のため消防団に対し警ら活動を要請 市消防団 11～20分団（江刺方面隊）、29分団第1部（愛宕） 32～36分団（衣川方面隊）</p>
18:20	<p>【災害対応】 道路冠水情報 江刺岩谷堂地内で道路冠水情報が複数あり、維持管理課において現況確認</p>
18:30	<p>【災害対応】 現在の降雨状況、気象庁ホームページ今後の雨雲の動きの予測から現時点での住民への避難指示の発令までは必要ないものとし、各種防災情報を注視していくこととした。</p>
18:50	<p>【災害対応】 江刺岩谷堂地区内で住宅のブロック塀が倒壊し、通行に支障がでていたとの情報。 ⇒維持管理課において対応。カラーコーンを設置し片側相互通行可能 ⇒21:30時点で塀は片づけられており通行に支障はない</p>
19:00	<p>【災害対応】 雨量の激しい地域が奥州市から平泉町に移り、今後、激し雨が降る可能性は低くなった</p>
20:02	<p>【気象情報】 土砂災害警戒情報解除 大雨警報（土砂災害）は継続</p>
20:17	<p>【気象情報】 大雨警報（土砂災害）から注意報に切替 洪水警報から注意報に切替え 【災害対応】 災害警戒本部を廃止</p>

東京2020オリンピック聖火リレーについて

- 1 実施主体 東京2020オリンピック・パラリンピック聖火事業等岩手県実行委員会
(ただし、開会、閉会のイベント、応援者の沿道整備は市町村が実施)
- 2 実施内容 平常時であれば、聖火を人から人へつなぎながら全国を回りますが、コロナ禍の今回においては、全国の市町村の一部で人から人への聖火リレーを行い、市町村から市町村へは車で聖火を運搬する方式。
奥州市では、約1.6キロメートルの区間を8人のランナーが走ります。

3 奥州市の開会、閉会セレモニー

(1) 期日 令和3年6月18日(金) 午前10時25分から11時20分

(2) スケジュール

10:00 交通規制開始 (交通指導隊36名と市職員50名が交通規制にあたる)

10:25 開会セレモニー開始

- ・村井由紀子さん(フリーアナウンサー)のMCで進行、第1走者が会場到着後、電波望遠鏡下のステージで2分ほどインタビューを行う。
- ・その後スタート時間まで颯人和太鼓乃会の演奏で会場を盛り上げる。

10:42 PRランナーである第1走者の国立天文台 本間希樹氏が国立天文台電波望遠鏡前をスタート

以下、順次第二走者から第七走者まで聖火のリレーを行う。

(聖火ランナーは県がスポンサー等と協議して決定)

沿道応援として、市内小中学校から参加を募ったところ、9校700名の希望があり、当日はカラー手袋をして、手旗を振って応援してもらいます。また、市内小中学生には沿道に並べるのぼり旗の作成を依頼。

<密にならないよう、市職員40名が沿道整備を行う。>

10:59 最終ランナー(市の公募で決定)である第8走者 大崎ミオさんが、JA岩手ふるさと大手通り支店前交差点をスタート

大崎ミオさんは90歳で、県内の聖火リレーランナーで最高齢

11:02 後藤伯記念公民館前ゴール

ゴール後セレモニー開始

- ・柳咲恵さん（ラジオパーソナリティー）のMCで進行。
- ・リレー経過をアナウンスする。
- ・みなみ吹奏楽団の演奏で大崎さん（最終ランナー）を迎える。
- ・大崎さん到着後、後藤伯記念公民館屋外敷地内のステージで2分ほどインタビュー。その後、大崎さんは回収車へ。
- ・奥州市長挨拶。挨拶後、吹奏楽団の演奏。

11:20 終了予定

4 聖火ランナー一覧

（敬称略）

	氏名	生年	現住所	区別
第1走者	本間 希樹	1971	奥州市	奥州市PRランナー
第2走者 ～ 第7走者	村岡 康仁	1981	奥州市	一般ランナー
	三田 恭諭	1982	奥州市	一般ランナー
	小暮 重人	1974	盛岡市	一般ランナー
	三浦 秀一	1968	東京都	一般ランナー
	木村 謙	1966	神奈川県	一般ランナー
	並木 徳仁	1972	神奈川県	一般ランナー
第8走者	大崎 ミオ	1930	奥州市	奥州市公募ランナー （介助者がつきます）

東京 2020 オリンピック 聖火リレーを開催します

市では6月18日に、国立天文台水沢V L B | 観測所から後藤伯記念公民館までの1.57 kmを8区間に分けて、8人のランナーで聖火をつなぎます。聖火リレーの様子は、専用サイトでライブ配信します。沿道での密集を避けるため、ご自宅での応援をご検討ください。

■問い合わせ=本庁生涯学習スポーツ課スポーツ振興係（江刺総合支所・☎ 34-2498）

日時 6月18日 **金** **スタート** / 午前10時42分
ゴール / 午前11時02分

コース ①国立天文台電波望遠鏡前～②奥州宇宙遊学館～③天文台バス停前～
④天文台通り～⑤観光物産センター前～⑥大畑地区集会所前～
⑦日高神社入口バス停前～⑧大手通り～後藤伯記念公民館(ゴール地点)
※国立天文台、宇宙遊学館などコース周辺は、一般車両の駐車はできません

◎走行ルート・交通規制図



◎聖火ランナー紹介



- ★本間 希樹さん
(国立天文台水沢V L B | 観測所所長)
- ★大崎 ミオさん (市内在住)
- ★グルースランナー 6人

◎当日の交通規制

聖火リレーの実施に伴い、走行ルートと周辺道路の交通規制（車両通行止め）が左図のとおり実施されます。

市民の皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

【規制時間】午前10時～11時40分

※国道397号（含む）から南側は、午前11時10分に解除します

観覧時のお願いと注意事項

- 沿道では、マスクの着用、密集を避け適切な距離を保ち観覧してください。
- 沿道では、係員や警備員の指示、誘導に従うようご協力をお願いします。
- 大声は出さずに、拍手による応援をお願いします。
- 聖火リレー当日は、ドローンをはじめとする小型無人機などの飛行が禁止されます。
- 観覧者用の駐車場、駐輪場は用意していません。

インターネットで配信します

聖火リレーの様子は、NHK聖火リレー専用サイトでライブ中継されますので、ご自宅での応援をご検討ください。

聖火リレー専用サイト▶



東京2020パラリンピック聖火リレーに係る奥州市聖火フェスティバルの実施について

1 概要

市民自らの手でパラリンピックを支える聖火を採火することにより、全世界から多くのアスリートが集結するスポーツの祭典である東京2020パラリンピックへの機運醸成を図るため、聖火フェスティバルを実施するものです。

奥州市における聖火フェスティバルとして、「奥州市採火式」及び「奥州市聖火ビジット」を実施します。

「奥州市採火式」とは、市民自ら奥州市の火の採火を行うものです。

「奥州市聖火ビジット」とは、採火した奥州市の火を市内の各所で展示・披露するものです。

2 奥州市採火式

- (1) 日 時 令和3年8月12日（木）午後6時30分（30分程度）
- (2) 会 場 えさし藤原の郷舞楽殿（野外ステージ） ※手話通訳者を配置します。
- (3) 入 場 料 採火式会場は、無料です。
- (4) 採火方法 平安の衣装を身に着けた採火者がマイギリにより採火を行う。
- (5) 採 火 者 社会福祉法人及び支援学校から推薦のあった障がい者5名
- (6) 奥州市の火 「〇〇の火」

火の名称の公募を実施したところ、一般応募は59件、学校応募は市内小中学校5校から335件であり、応募総数394件の応募がありました。名称は、採火式において公表します。

(7) 映像配信

採火の様子をえさし藤原の郷におけるイメージ映像とあわせてインターネット配信を行います。

3 奥州市聖火ビジット

- | | | |
|--------|-------------|---------------------|
| 13日（金） | 8:30～17:00 | 奥州市役所 |
| 14日（土） | 9:00～11:00 | 衣川総合支所 |
| | 11:30～14:30 | イオン前沢店 |
| | 15:00～16:30 | スーパーセンタートライアル水沢上姉体店 |
| | 17:00～19:00 | いわて生協コープアテルイ |
| 15日（日） | 10:00～12:00 | スーパー・スーパーマーケットサンエー |
| | 12:30～14:00 | 神文ストア胆沢店 |
| | 14:30～16:30 | イオンスーパーセンター水沢桜屋敷店 |

4 岩手県集火式

奥州市の火の採火者の内一人を岩手県集火式の奥州市代表とし、奥州市の火は、8月16日（月）に開催される岩手県集火式で岩手の火となり、パラリンピック聖火へと送り出されます。

日本バスケットボール協会との協議内容について

<大会概要>

開催日：6月25日（金）19：35～ 6月27日（日）15：00～

会場：奥州市総合体育館（Zアリーナ）

対戦カード：男子日本代表チーム（42位）VS 男子イラン代表チーム（23位）

1 選手・スタッフ等の感染対策（抜粋）

- ① 一般者との接触を避けた行動管理の徹底
- ② 外国人選手については、入国から出国までの行動範囲は、食事を含め競技会場と宿泊場所の往復のみに限定
- ③ 外国人選手については、入国後3日目まで毎日、競技前日、帰国前に遺伝子検査を実施する。（渡航前にワクチン接種を実施済み）
- ④ 日本人選手についても、競技前日に遺伝子検査を実施する。
- ⑤ 公共交通機関を利用せず、専用車での移動とする。
- ⑥ 感染疑いが発生した場合の具体的な対応フロー、滞在期間中に発生した場合の対応フロー、競技日前日や当日に発生した場合の対応フローをきちんと整備、確認する。
- ⑦ 選手と観客、スタッフが接触しないような会場配置とする。
- ⑧ ボール、器具の消毒を徹底する。
- ⑨ タオル、水の管理を徹底する。
- ⑩ 遺伝子検査は専用車両を配置し、検査する。
- ⑪ その他一般的な感染対策（検温、手指消毒）を徹底する。
- ⑫ 宿泊については、フロア1階分を貸し切ることとし、一般客との接触を防ぐ。
- ⑬ 会場内にドクター、看護師を常駐。

2 一般観客の感染対策

- ① 検温をし、37.5℃以上の場合は入場制限をする。
- ② 手指の消毒を徹底する。
- ③ WEBサイトにて、感染拡大防止のよびかけ

3 日本バスケットボール協会、奥州市、奥州保健所、奥州市文化振興財団とともに取り組む感染対策

① さらなる感染拡大防止のよびかけ

下記項目を新たな項目として追加し、ホームページで呼びかけるとともに、メールアドレスがわかるチケット購入者に対してプッシュ型メール配信を実施。

- ・試合会場への行き来には、大人数での移動を避けること。
- ・試合前後の飲食店等での会食や集まりを避けること。
- ・試合終了後は、不要不急の外出は避け、速やかに帰宅すること。

② 来場者情報の取得について

来場者の情報を取得し、万が一の状況に備えるとともに、情報を提出させることにより、コロナ対策の必要性の意識を持ってもらう。

- ・名前、連絡先、座席番号、会場までの移動交通手段、宿泊先情報
(個人情報であることから、主催者において管理。有事の際は保健所の指示により提出。)

③ 感染拡大防止を呼びかけるポスターの会場掲示

- ・マスク着用呼びかけ
- ・手指消毒実施の呼びかけ
- ・ソーシャルディスタンス確保の呼びかけ
- ・三密回避の呼びかけ
- ・観戦、応援時のお願い（発生の自粛、観戦スペース確保）

④ 感染拡大防止アナウンスの実施

- ・入場開始から閉場までの進行の中で、適宜感染防止アナウンスを行う。
- ・試合前、ハーフタイム、試合後に感染拡大防止のよびかけを行う。

⑤ 人員による感染リスクの注意喚起

スタッフを会場内に配置し、下記の場合に注意喚起を行う。

- ・密が発生しそうな場合
- ・マスク非着用
- ・マスクを外しての長時間の飲食
- ・発声を伴う観戦、応援

⑥ 来場者個々への徹底した注意喚起

- ・全座席への注意喚起チラシの配布とマスク配布

⑦ 報道記者等マスコミへの注意喚起

- ・マスコミに対しても、観客同様、感染拡大防止の注意喚起を行う。

⑧ 会場内の徹底した消毒作業の実施

- ・試合前後に観客席の消毒作業を行い、感染リスクを最小限に抑える。
- ・会場内の徹底した衛生管理を計画する。

東京2020オリンピックに伴う事前合宿について

当市では、7月より開催される東京オリンピックに伴い、3年前から組織委員会にカヌーの事前合宿地として登録してきたところ、2カ国より事前合宿の申し出があり、下記のとおり対応するものです。

なお、選手等については行動制限がかかっており、奥州市においては宿泊先と練習場をレンタカーで移動するのみとなりますし、市民との接触は避けることとされていることから、セレモニー等は開催できず、皆様には練習風景をみていただき、オリンピック本番で活躍できるよう応援いただくこととなります。

記

1 ポルトガル

- (1) 日程 6月26日(土)～7月7日(水) ※6月26日(土)は移動日
- (2) 人数 選手 1名、コーチ 1名
- (3) 宿泊先 焼石クアパークひめかゆ バンガロー
- (4) 行程
 - 6/26 (土) 18:30 東京国際空港着 到着後、入国、防疫検査
 - 21:30 空港発 貸切バス
 - 6/27 (日) 9:00 宿泊先着
 - ※到着後、市長、カヌー愛好会、職員による出迎え
 - 6/28 (月)～ 練習 スクリーニング検査(毎日)
 - 7/7 (水) 11:39 水沢江刺駅発(東北新幹線 1車両借り)
- (5) その他
 - ・バンガローは、1名につき1棟を借り上げ、他に食事用として1棟借り上げ

2 スペイン

- (1) 日程 7月3日(土)～7月7日(水) ※7月3日(土)は移動日
- (2) 人数 選手 3名、コーチ等 4名
- (3) 宿泊先 焼石クアパークひめかゆ やけいし館
- (4) 行程
 - 7/3 (土) 12:15 東京国際空港着 到着後、入国、防疫検査
 - 15:30 空港発 貸切バス
 - 18:02 上野駅発(東北新幹線 1車両借り)
 - 20:11 水沢江刺駅着 ※到着後、職員による出迎え
 - 21:00 宿泊先着
 - 7/4 (日)～ 練習 スクリーニング検査(毎日)
 - 7/7 (水) 11:39 水沢江刺駅発(東北新幹線 1車両借り)
- (5) その他
 - ・やけいし館は、全館を借り上げ、食事も同施設にて対応